

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告

都道府県名	03.岩手県
市区町村名	03321紫波町
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
03321紫波町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	社会構造や就労形態の変化に伴い、子供を取り巻く環境において、地域との繋がりが希薄となっている。心豊かな子どもが育つためには学校教育だけでなく身近な地域社会の中で様々な人と関わり社会に参加する事が必要となっているため、大人が手本となり社会規範を示し、社会総がかりで子ども達を育む必要がある。	小学生を対象とした、親子参加型の紫波っ子サイエンス教室を開催した。中学生や小学生を対象としたゆうごうセミナーを行い、地域で活躍している指導者や地域住民と交流を図った。	CSコーディネーターを中心に地域住民や民間団体と連携し、小学生及び中学生を対象とした講座を実施する。ゆうごうセミナーでは、紫波一中、日詰小学校を対象として、今年度は講座数を若干増やし体験講座を地域により近い形で実施する。	地域で活躍する指導者を講師に迎え、多様な体験の場を提供することで、児童生徒と関わりを持つ地域の大人が増える。	地域講師、ボランティアの人数	75	人	90	97	04 本年度の目標値を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた 地域講師やボランティアの人数は地域住民の協力により、地域の大人が児童生徒と関わる人数が増加したことで目標値を達成することができた。 講座回数も前年度より増加して児童生徒がより多くの体験を通じて学ぶ機会を得る事ができた。これにより、様々な分野の知識や技術を身につけることができ、興味や関心の幅を広げることができた。地域の大人も、自身の専門性を活かした講座を通じて、児童生徒に対して直接的な影響を与える事が出来た。 地域の大人、講師がより多く児童生徒との関わりを持てるよう日程調整や広く情報発信を強化したい。

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。